

# 東北の人たちへ送る哀歌

作詩作曲演出指揮 仙道作三

## 東日本大震災の復興を願って! 首都圏 追悼コンサート

首都圏にお住まいで被災された関係者がいらっしゃる皆様、弔う気持ちがあっても被災地へ赴くことの出来ない皆様、ご一緒に追悼いたしましょう。どなたでも参加が出来ます。東北出身者の作曲家として、波に吞まれて命を落とした2万人あまりの人たちの魂を鎮めるレクイエムを作らねばわたしの気持ちが治まらない、と企画しました。

作曲家 荒川区顧問 仙道 作三

### 第1部 オープニングコンサート

宮沢賢治/雨ニモマケズ  
バッハ/無伴奏ヴァイオリンパルティータ3番  
ショパン/ピアノソナタより葬送行進曲  
トスティ/祈り 他

### 第2部 被災地の作文の朗読

フルートソロ、「挽歌」の演奏による

2012年7月26日(木)

昼の部：3時～4時45分 (開場30分前)

夜の部：7時～8時45分

会場 日暮里サニーホール

JR線/京成線/日暮里舎人ライナー  
日暮里駅下車徒歩3分、ホテルラングウッド4F

入場料 5000円(全席自由。当日券もございます。)

半額は東北での追悼コンサートの旅費に充当致します。  
また当日、義捐金も受け付け致します。

チケット取り扱い 町屋文化センター (03-3802-7111 Acc友の会の割引あります。)

日暮里サニーホール (03-3807-3211)

JR上野駅公園口前 東京文化会館チケットサービス (03-5685-0650)

お問合せ ACC (公財) 荒川区芸術文化振興財団 (03-3802-7111)  
仙道作三 (047-344-8729)

詩人



ソプラノ  
了寛明日香 (画)

詩人



ソプラノ  
栗林瑛利子 (夜)

女神



ソプラノ  
山口佳子

大地の神



テノール  
渡邊公威

民衆



バスバリトン  
金沢平

■民衆 混声三部合唱一般参加

■総司会 牛丸美代子 (荒川区民)



ヴァイオリン  
細川奈津子



フルート  
鈴木栄里子



ピアノ  
牧野裕史



ピアノ  
松本隆彦



マリンバ  
齊藤裕子



朗読(俳優)  
幸田尚恵



合唱指揮  
初谷敬史

# 首都圏追悼コンサート出演者プロフィール

## ソプラノ / 山口佳子(やまぐちよしこ)

東京都出身。東京藝術大学卒業、同大学院修士課程修了。2005年藤原歌劇団公演「ラ・チェネレ」クラリナ役でデビュー後、奨学金を受けイタリア留学、第11回オルヴィエート国際コンクール第一位(オペラ部門)他、ペーザロ・ロッシーニ音楽祭「ランスへの旅」コルテゼ夫人役をはじめ、「ラ・ボエーム」ムゼッタ役「カルメン」ラスキータ役「セヴィリヤの理髪師」ロジーナ役などで欧州各地の公演に参加。2009年に帰国後もミラマール・オペラ「ジャンニ・スキッキ」ラウレッタ役、サントリーホール・オペラアカデミー公演「ブルスキーン」氏「ソフィア」役、又京区民オペラ「楯姫」ヴィオレッタ役、首都オペラ「ミニオン」フィリス役、日本モーツァルト協会「ドン・ジョヴァンニ」エルヴィーラ役、帝国ホテルオペラ「こうもり」アデーレ役などのオペラ公演や、「メサイヤ」第九のソロなど、各地のコンサートで活躍中。また小学校でのコンサートやワークショップ等の活動にも積極的に取り組んでいる。仙道作品の「利根川322」水の精役、ひとりオペラ「樋口一葉恋の和歌」一葉役、オペラ「智恵子抄」智恵子役を演じて好評を博す。藤原歌劇団員。

## ソプラノ / 了寛明日香(りょうかんあすか)

千葉県出身。東京音楽大学付属高校を経て、東京音楽大学(器楽専攻ピアノ科)卒業後、ソプラノに転向。現在、日本オペラ振興会第32期研究生マスタークラス在籍中。

## ソプラノ / 栗林瑛利子(くりばやしりこ)

神奈川県出身。東京芸術大学卒業、同大学院修士課程オペラ科修了。学部卒業時にアカンサス賞・同声会賞受賞。若大定期新卒業生紹介演奏会出演。第4回ベルカントソプラノコンクール第2位。第27回ソレイユ音楽コンクール入選。これまでに、オペラ「イダメネオ」イリア、「ドン・ジョヴァンニ」ドンナ・アンナ、「ラ・ボエーム」ミミ、「友人フリッツ」スーゼル、「楯姫」ヴィオレッタ、「愛の妙業」アディーナ役等で出演。宗教曲では第30回台東第九、ロッシーニ「小荘厳ミサ」、モーツァルト「レクイエム」等のソプラノソロを務める。これまでに三塚至、三塚直美、鈴木寛一、林康子、永井和子の各氏に師事。

## テノール / 渡邊公威(わたなべこうい)

宮城県出身。国立音楽大学卒業、同大学院修了。文化庁在外派遣芸術家としてローマに留学。E.カールソー国際声楽コンクール、オルヴィエート国際声楽コンクール、Vissi d'arte国際声楽コンクール、日本声楽コンクール等、国内外の数々のコンクールに上位入賞。『ドン・ジョヴァンニ』ドン・オッターヴィオ、『魔笛』タミーノ、『ボッパアの戴冠』ネローネ、『ラ・ボエーム』ロドルフォ、『愛の妙業』ネモリーノ等のオペラに出演の他、近年は08年M.ハンベ演出「秘密の結婚」パオリノ(横浜オペラ未来プロジェクト)、09年「ウリッセの帰還」イロー(二期会)、『カプリッチョ』テノール歌手(二期会)で大好評を博す。コンサートでも「第九」、「メサイア」、「レクイエム」(モーツァルト作曲)の他、二期会週間、二期会サロンコンサート等に出演。日本人離れした輝かしい美声と繊細な表現力には定評があり、今後の活躍に大きな期待が寄せられている。二期会会員。

## バスバリトン / 金沢 平(かなざわたいら)

秋田県出身。東京芸術大学声楽科卒業。卒業時に同声会賞受賞。同大学院独唱科修了。第53回芸大メサイア、また同年の第23回台東区第九公演のバスソリストを務める。2005年木下敦子作曲オペラ『不思議の国のアリス』改訂版初演にドードー鳥役で出演、好評を博す。2006年京都にて時代劇おべら『どんじょぼん』にまぜっつと役で出演。2007年岡倉天心作オペラ『白狐』にアツキEMON役で出演。オペラでは他に「ドン・ジョヴァンニ」『フィガロの結婚』『魔笛』『コジファンツァテ』『バステアンとバステイエンヌ』『楯姫』『リゴレット』『シモンボッカネグラ』『アンドレアシェニエ』『カルメン』『ヘンゼルとグレーテル』『ロメオとジュリエット』『ホフマン物語』『カーリウリヴァー』等の主要な役をこなす。その他『レクイエム』(モーツァルト、フォーレ、ブラームス、ヴェルディ)『天地創造』『エリア』『戴冠ミサ』『ヨハネ受難曲』『マタイ受難曲』等のバスソリストも務める。最近では筆との共演や録音の仕事などの他、地元である鹿角市教育委員会の協力による演奏会にも力を入れている。

## ヴァイオリン / 細川奈津子(ほそかわなつこ)

長野県出身。桐朋学園女子高等学校、同大学卒業。2007年ウィーン国立音楽大学入学、2011年6月に同大学の第二ディプロマを最高位の成績で取得。2011年7月帰国。帰国後は東京と長野でソロ、室内楽、オーケストラなどの演奏活動を行っている。長野県にて2006年ensemble NOVAとソリストとして共演、八十二文化財団ロビーコンサートや松代文化ホール・ワンコインコンサートなどに出演し、2008年より始めた自主企画ピアノデュオコンサート「ウィーンからの贈り物」は今年で5回目を迎えた。2012年3月「next 長野信州新世代のアーティスト」として取り上げられ、リサイタルを行う。2006年ウィーン国際セミナー「ヨーゼフ・ディヒラーコンクール」優勝。2011年第3回イタリア「パオロ・セッラー国際コンクール」2位。2011年第9回イタリア「リミニ国際コンクール」優勝。

## ピアノ / 牧野裕史(まきのひろし)

埼玉県出身。国立音楽大学楽理科卒業。パリ・エコール・ノルマルピアノ科及び室内楽の最高位ディプロマを取得。伴奏科の9部門をすべて主席で卒業。同校及びスコラ・カントルムのアシスタント伴奏者を務める傍ら、ヨーロッパ各地で演奏会を行う。UFAM国際コンクール室内楽部門第2位。仙道作品のオペラ「手賀沼讃歌」、オペレッタ「注文の多い料理店」、オペラ「五重塔」、オペラ「気園オペラ宮沢賢治」のピアノ演奏。近作では「多摩川の流は絶えずして138」、星野富弘詩画集による「あなたの手のひら」のピアノ演奏、ひとりオペラ「与謝野晶子みだれ髪」では指揮を務め、オペラ「松尾芭蕉奥の細道」、「樋口一葉恋の和歌」、「小林一茶七番日記」、「智恵子抄」ではピアノ伴奏を務める。

## ピアノ / 松本隆彦(まつもとたかひこ)

長野県出身。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校卒業。江戸京子氏の推薦により(株)リクルート・アリオン音楽財団海外派遣器楽研修生として奨学金を授与される。オーストリア・ウィーン国立音楽表象芸術大学(音楽アカデミー)ピアノ科にて研鑽を積み、優秀な成績で卒業。ウィーン音楽大学指揮科の伴奏助手を経て、大学院修士課程にて研鑽を積み同時にイタリア・ローマ国立サンタ・チェチーリア音楽院(コンセルヴァトリーオ)ピアノ演奏家コースを卒業(Diploma取得)。またドイツ・バイエルン州立ヴュルツブルグ音楽大学大学院指揮科(オペラ・コレペティ科)合格。現在もドイツを往復しながらピアノソロにおける後進の指導の他、室内楽とオペラの伴奏にも力を入れ活動している。Roma・Parco della Musicaのリサイタル大ホールにて演奏。第3回盛岡市国際ピアノコンクール準優勝(一位なし)、東京ピアノコンクール第3位、イギリス(チェルトナム)、イタリア・オーストリア・ドイツ各地で演奏会、ザルツブルグ音楽アカデミー推薦演奏会、信州大学・人文学コミュニケーションオープンカレッジに出演するなど国内外で活躍中。

## フルート / 鈴木栄里子(すずむらえりこ)

千葉県出身。国立音楽大学卒業。東京文化会館、草月ホール、ルーテル市ヶ谷、柏市民文化会館等でソロ及びアンサンブルのリサイタルを行う。'80年「アンサンブルくれっしゅん」結成。邦人作品をとりあげたコンサート活動と共にフルートデュエット集を出版。後進の育成にも力を入れており、多くの優れた音楽家を育て東京芸術大学、東京音楽大学、国立音楽大学、桐朋学園大学、東邦音楽大学等におくりだしている。'90年には「アンサンブル・フリージア」、「97年には「ブルーローズ」を結成。多才なアーティストと幅広いジャンルのコンサート活動を行っている。仙道氏の前・中期のほとんどの作品を演奏している。

## マリンバ / 斉藤裕子(さいとうゆうこ)

新潟県出身。昭和音楽大学短期大学音楽芸術学科(ピアノ専攻)卒業、同大学打楽器研究科修了。卒業演奏会に出演。ピアノを古島光子、奈良康助、マリンバを安藤芳弘、新谷祥子、秋田円美の各氏に師事。チャペルコンサートなどの活動以後、音楽理論と演奏法と芸術論をオペラ作曲家仙道三氏に師事。仙道オペラの「与謝野晶子みだれ髪」、「樋口一葉恋の和歌」、「小林一茶七番日記」、「智恵子抄」でパーカッションを担当。また仙道先生と共に、「東北・関東大震災」被災者の方々への慰問コンサートをする。2011年8月、故郷の新潟県糸魚川市きらら青海ホールにて第一回リサイタル開催、仙道三作曲「マリンバ幻想曲・青海3章」を初演、好評を博した。同年10月、東洋大学公開シンポジウム、「人間と自然の共生と持続可能な関係を求めて〜「風土」のしらべから〜」講演・仙道三先生の中で、マリンバを演奏。今年の11月7日、日暮里サニーホール小サロンにてリサイタルを予定している。

## 合唱指揮 / 初谷敬史(はつがいたかし)

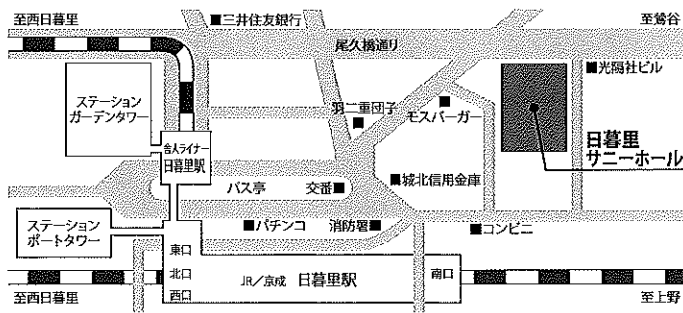
栃木県出身。東京芸術大学声楽科卒業。1人1パート編成による声楽アンサンブル「ヴォクスマーナ」を主宰し、「声」による新しい音楽創造の可能性を探求している。声楽家として研鑽を積み一方、合唱指揮者としても活動している。三枝成彰率いる「六本木男声合唱団(倶楽部)」で指導者、副指揮者をつとめ、イタリア「ブッチーニ音楽祭」にて三枝成彰のオペラ「Dr.バタフライ」、モノコ公園モンテカルロ歌劇場「グレース・ケリー追悼コンサート」、バリ「マドレーヌ寺院コンサート」、「ポルドルー歌劇場コンサート」、ミラノ「ドゥオーモ・コンサート」、パチカン市国「サン・ピエトロ大聖堂・ミサ」、近年ではジュネーブで開かれた「国際赤十字・世界大会コンサート」等、数々の公演に成功へ導いている。

## 朗読(俳優) / 幸田尚恵(こうたなおえ)

茨城県出身。専修大学文学部日本語日本文学科卒業。在学中、2006年仙道三作曲・演出「オペラ八犬伝」の板坂ゼミの一員として台本作りに携わる。現在フリーで舞台を中心に活動。【主な出演作品】「黒猫」(新国立劇場小劇場)、「キミドリ」(Bunkamuraシアターコクーン)、Projection Mapping+Performanceシリーズ(原美術館中庭にて野外上演)。【TV】劇団演技者。#20「カラジオが終われば」。【映画】「クワイエットルームへようこそ」(松尾スズキ監督)、短編「金の魚の目」(草刈勲監督 SKIPシティ国際Dシネマ映画祭短編部門コンペ入選)、「台風一家」(奥秀太郎監督 2012年公開予定)。

## 〈日暮里サニーホール案内図〉

東京都荒川区東日暮里5-50-5 ホテルラングウッド4階  
JR山手線・京成線 日暮里駅より徒歩3分



東北の人々のために、レクイエム(鎮魂歌)を作ろうと、東北の魂を捜し歩いた旅の記録、仙道作三『東北・大地をゆく』、春秋社より3月10日、刊行され、好評発売中！コンサート当日、サイン会を予定。